

公立大学法人山口県立大学 専任教員募集要項

公立大学法人山口県立大学（YPU）は、地域貢献型大学として、学生第一を掲げ、地域と共に、時代と共に発展し続ける大学として、大学改革に取り組んでいます。この趣旨を理解し、積極的に関わる方を望んでいます。

1. 専門分野	地域研究(地理学関連、地域社会、都市工学(フィールドワーク))
2. 主要担当科目等 【専門科目】	① 地域学 ② GIS学演習 ③ DXによる地域課題解決(PBL) I・II ④ 自然言語処理システム(実習を含む) ※教育・研究業績に応じて担当科目を決定します。
【基盤教育科目】	・やまぐち未来デザインプロジェクト I・II 等
【大学院担当】	・資格審査の結果により、大学院の科目を担当することがあります。
【その他】	・情報社会演習(初年次教育科目)、専門演習I・II、卒業演習I・II 等 ・カリキュラム改正等に伴い上記以外の科目を担当することがあります。 ・大学運営に係る各種委員会を担当していただくことがあります。
3. 職名及び人員	准教授または講師 1名
4. 採用時所属	国際文化学部 情報社会学科 ※ 採用後において、専門分野に関連する所属に異動となる場合があります。
5. 応募資格等 【学位、大学教員歴】	次の①～⑥を満たす者(①、②、⑥は必須) ① <u>修士の学位を有する者、またはこれと同等以上の教育研究上若しくは実務上の業績を有する者(博士の学位を有することが望ましい)。</u> ② <u>地域研究、地理学関連、地域社会、または都市工学(フィールドワーク)を専門とする者。</u> ③ 「地域学」の担当においては、他大学との連携・調整を適切に行う能力を有し、あわせて社会人教育(リカレント教育)としての展開に対応できること。 ④ 自然言語処理をはじめとする近年のAI開発に関する知見を有し、関連科目を担当できることが望ましい。
【職歴、必要資格】	⑤ 日本語を母語としない場合であっても、講義、演習指導、学内外の会議、入試関連業務、講演等を円滑に遂行できる日本語運用能力を有する者。
【その他必要事項】	⑥ <u>学校教育法(昭和22年法律第26号)第9条に規定する欠格条項に該当しないこと。</u>
6. 採用予定日	令和9年4月1日
7. 提出書類	① 履歴書(様式第1号)1部 ② 教育研究業績書(様式第2号。自分の専門性をよく表す業績の表題に3点まで◎を付けること)及び同調書の補足資料 各1部 ③ 過去5年以内に公刊した著書、公表済みの論文または専門領域に関わる業績のうち代表的業績(准教授への採用を希望する者は2編(件)、講師への採用を希望する者は1編(件))の調書(様式第3号)1部 ④ ③で業績として記載した当該代表的業績に係る著書又は論文等の写し各1部 ⑤ ③で業績として記載した当該代表的業績に係る代表業績説明書(様式第4号)各1部 ⑥ 教育、研究、地域貢献及び大学運営に対する抱負を記載した書類(様式第5号)1部 ⑦ 地域研究に関連し、これまでの専門的活動および社会的実践(例:所属団体への貢献、自分の活動の社会的評価など)を記載した書類(様式任意)1部 ⑧ 応募者について照会可能な方2名の連絡先等(氏名・所属・職位・電話番号・メールアドレス)(様式任意)1部 ⑨ 上記①②のWord・Excel ファイルを保存した電子データ * 原則として、提出書類は返却しません。(ただし、著書の返却を希望する場合には、宛名を記載し送料分の切手を添付した返信用封筒を同封してください。)
8. その他	・採用後は、本学への通勤が容易な山口市もしくはその近郊に居住(本学所有の教職員住宅有)することが望ましい。 ・本学は主体的にダイバーシティの推進に取り組んでおり、多様な人材の採用に努めております。特に女性教員の積極的な応募を歓迎しています。 ・女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定(3つ星)を取得しています。

9. 応募締切	令和8年8月19日(水) 午後5時必着【日本標準時刻】
10. 選考方法	① 1次選考：書類審査 選考結果については、応募者全員に令和8年9月下旬までに文書で通知し、合格者のみ11月初旬までに2次選考を実施します。 ② 2次選考：面接（個別面接ほか実施予定） ③ 選考結果：11月下旬までに2次選考を受けた者全員に文書で通知します。
11. 給与・勤務条件等	① 給与：本学の規程に基づき、学歴及び職歴を基に職位に応じて採用時に決定します。 ② 勤務時間：原則、1日7時間45分（週38時間45分）。1箇月単位の変形労働時間制あり。 ③ 休日：原則、土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日) ただし、授業や大学行事等のため振替勤務となる場合があります。 ④ 休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇 ⑤ 任期の定めはありません（定年年齢65歳）。 ⑥ 国立大学法人や公立大学等から引き続いて当法人の教員に採用された場合、その在職期間は当法人の退職手当の対象となる在職期間に通算しません。 ⑦ その他詳細については、公立大学法人山口県立大学の定める規程によります。
12. 社会保険等	公立学校共済組合、雇用保険、地方公務員災害補償法適用
13. 応募方法	・応募書類は全てPDFファイルにしe-mailアドレス【ypusaiyo@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp】宛へ【パスワードを設定して】送付すること。容量が10MBを超過する場合は、メールを分割して送付すること。その際、PDFファイル名の最初に3-1、3-2、3-3など応募書類の分割数が分かるようにすること。折り返し受理通知のe-mailを返信するので、そのメール受信後に必ず【パスワード】を記入して返信すること。 ・上記とは別に、「① 履歴書（様式第1号）、② 教育研究業績書（様式第2号）」については、Word・Excelファイルを保存した電子データも提出すること。 ・メール件名に「教員応募書類(地域研究)」と記入し送信すること。 ・メールにて送信できない書類を提出する場合は、担当【五島】まで御連絡ください。
14. 問い合わせ先	① 公募全般に関すること 公立大学法人山口県立大学 法人経営部 法人管理部門 五島 美沙子 TEL:083-929-6603（直通）E-mail:ypusaiyo@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp ② 専門分野に関すること 山口県立大学 国際文化学部長 西田 光一 TEL:083-929-6258（学部事務室）E-mail:knishida@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp
15. 備 考	① 1次選考合格者に、2次選考の日程及び実施方法を連絡します。 ② 2次選考の実施に当たって必要な旅費・滞在費等は応募者負担とします。 ③ 応募書類の様式については、本大学のホームページ (https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/au/ai/senninyoukou/) からダウンロードできます。